

一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟

2025年度定時総会 議事録

[2025年6月14日（土）開催]

# 一般社団法人 日本ジュニアヨットクラブ連盟

## 2025年度定時総会議事録

日 時 2025年6月14日(土) 10時00分～11時30分  
場 所 中央区京橋区民館 会議室  
東京都中央区京橋2丁目6-7

### 1. 定足数の確認

出席会員15名、委任状19名、計34名。従ってジュニアヨットクラブを代表する正会員25名、学識経験者である正会員19名、合計44名の正会員の過半数を超えて定款第32条第1項の定足数に達しており総会の成立の条件を満たしていることを確認しました。

### 2. 開会の挨拶

石原伸晃会長より、「今年は国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会が葉山港で開催されるので、大勢の参加があると思われます。準備をしてしっかりと運営をして下さい。今日の会議では、連盟の活動について熱心な討議をお願いするとともに今後も皆さんのご協力をお願いします。」と開会の挨拶がありました。

### 3. 議長選出

定款第30条により石原伸晃会長が議長に選出されました。  
議事の進行は塩野崎英二専務理事が中心となって進めるとの提案に全員が賛同しました。

### 5. 議事録署名人選出

定款第34条による議事録署名人選出は、伊藤雅宣副会長からの提案に全員の賛同があり、以下の2名が全会一致で承認、選出され、両氏も了承しました。

大平邦夫氏(いわきジュニアヨットクラブ代表者)

小野澤秀典氏(B&G高松海洋クラブ代表、当連盟理事)

### 6. 議案審議

#### (1) 第一号議案 2024年度事業報告書(案)承認の件

伊藤副会長より事前配布資料、並びにプロジェクター映写の資料に沿って、2024年度事業報告書(案)の説明を行いました。

#### (2) 第二号議案 2024年度財務諸表(案)承認の件 (監査報告)

伊藤副会長理事より事前配布資料、並びにプロジェクター映写の資料に沿って、2024年度財務諸表(案)について説明を行いました。

続いて、2024年度財務諸表(案)並びに当連盟理事の職務執行状況等について、滝川宗一

監事より、プロジェクターで監査報告書を映写し、下記の通り監査報告を行いました。

「私（滝川）は5月22日に、田中一光監事とともに、関係書類の監査を行いました。  
関係帳簿、証憑及び関係書類を監査した結果、公益法人会計基準に沿い、いずれも公正妥当な  
ものと認められました。又、理事会、その他の会議にも出席して参りましたが、理事等役員の  
業務執行についても特別問題となる事はなく妥当であると判断いたしましたので併せて報告い  
たします。」

（監査報告書添付）

質疑応答の後、議長より、第一号議案と第二号議案の承認を求めたところ、全会一致で原案通  
り承認可決されました。

（3）第三号議案 理事18名、監事2名選任候補（案）承認の件

塩野崎専務理事より事前配布資料並びにプロジェクター映写の資料に沿って、本定時総会終結  
の時を以って、現在の理事、監事は全員任期満了で退任となるので、新たに理事18名、  
監事2名の選任をお願いしたいと説明しました。

選任候補理事16名と監事2名は再任ですが、新たに現在委員の福澤大五郎氏と肥後秀明氏が  
新任の理事候補であると履歴書をプロジェクター映写で説明しました。

その後、議長より第三号議案の承認を求めたところ、全会一致で原案通り承認可決されました。

議長は、以上により2025年度定時総会の議案の審議は全て終了したと閉会を宣しました。

## 7. 報告事項

（1）2025年度会長表彰者、及び感謝状贈呈者の理事会決定についての報告

表彰委員会委員長の筒井洋二常務理事より事前配布資料並びにプロジェクターの資料に沿って、  
2025年5月22日開催の2025年度第一回理事会において、当連盟の2025年度会長  
表彰者が、下記1名の方に可決決定したと、特別表彰者（感謝状）として下記1名の方に  
可決決定された旨が報告され、表彰式は本定時総会終了後に石原会長ご出席のもとに行う旨説  
明しました。

JJYU 会長表彰者

江東区立小中学校セーリング部代表

東京都ユースセーリングチーム代表

東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所所長

浜崎濠次郎氏、

特別表彰者

元当連盟理事

高間 博之氏

（2）国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2025（葉山山大会）について

実行委員長の佐藤公俊理事から現在までの準備状況について説明があった。

① 招聘する外国チームは次の通り、選手13名、指導者・保護者8名の計21名

- ② 運営役員、外国チームは全員大船のホテルで、葉山港との間の自動車輸送の問題を解決する必要がある。外国選手はレンタカー、運営役員は乗り合いで自家用車使用を考えている。
- ③ A海面は運営を神奈川県セーリング連盟の京黒チームが担当してくれるが、B海面は連盟で全て運営するので、人員、必要運営艇の確保が必要。  
運営艇は、葉山港管理者から借用するが、残り2艇の確保が必要。
- ④ 今後の詳細は、実行委員会を近々開催して打ち合わせたいと説明した。

(3) 第35回ジュニアヨット国際親善東京レガッタ（ミキハウスカップ東京2025）について  
実行委員長の塩野崎専務理事より、ミキハウスカップ東京2025は、東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所で、9月6日（土）、7日（日）の2日間の開催で準備中であると説明した。  
特別協賛会社の三起商行株式会社様には、伊藤副会長から今年の2日間開催については報告済みと説明した。今後協賛金の増額が頂けないかお願いする予定と説明した。

(4) 第12回ジュニアヨット国際親善大阪レガッタ（ミキハウスカップ大阪2025）について  
実行委員長の玉置純理事より、ミキハウスカップ大阪2025は、本年も大阪府ヨットセーリング連盟二色ハーバー（大阪府貝塚市）で、10月12日（日）に大阪府ヨットセーリング連盟の協力を得て開催予定で競技会運営についても交渉が進んでいると報告があった。  
レガッタ前日の10月11日（土）には、昨年と同様に、神戸キワニスクラブの協力を頂いて、大阪ジュニアヨットクラブの子供たちと一緒に体験試乗会、懇親会を開催予定と説明した。

(5) 2025年度海外セーリング研修について  
国際委員長の佐藤公俊理事より、以前に助成金を頂いていた支援団体である「（公財）業務スーパージャパンドリーム財団」の補助金が「普及よりも選手強化優先」となっているが、2025年度申請を検討すると説明した。

(6) その他  
いわきジュニアヨットクラブ代表 大平邦夫氏から、東北地区ジュニア大会の報告やいわきジュニアヨットクラブの現況について報告頂いた。

## 8. 閉会の挨拶

司会進行の塩野崎専務理事より総会での報告事項の終了が案内された。

（11時30分に終了する。）

上記の決議を明確にするため、議長及び議事録署名人は署名、押印する。

2025年6月14日

議 長 石 原 伸 晃 （自筆） 押印

東京都杉並区高井戸東4丁目1番32号

議事録署名人 大 平 邦 夫 （自筆） 押印

福島県いわき市小名浜大原西細野地103-7  
（いわきジュニアクラブ代表者）

議事録署名人 小 野 澤 秀 典 （自筆） 押印

香川県高松市三条町1丁目199番地  
（B & G 高松海洋クラブ代表者・連盟理事）